

広報

まつだい

1981/1月

■発行 新潟県松代町公民館 電話 松代7-2301番 昭和56年1月16日 第254号

酉

昭和56年

今年はとり年。

とり年は、十二支の十番目の「酉」にニワトリをあてはめたものですが、有名な天の岩戸の神話にニワトリが登場していることはよく知られています。

天照大神が岩戸にたてこもった時、ほかの神がみが困って常世の長鳴鳥を鳴かせたりして、天照大神を岩戸から出そうとした話がそれです。

記録的な豪雪となりましたが、夜明けを告げる壺鳥の年、よい年でありますように。

《人口の動き》 男3,560(+1) 女3,607(+8) 計7,167(+9) 世帯数1,868(+1)
1月1日現在 出生4 死亡5 転入16 転出6

年頭のごあいさつ

松代町長 秋山利作



新年明けましてお目出度うございます。

今年もよろしくお願い申し上げます。

昨年は二月の豪雪、冷夏による農作物への影響など、六十年に一度の庚申の年で期待されながらも明るい面の比較的少ない年であったような気がいたします。しかし晩秋から初冬にかけて好天が続き、公共事業を始めいろいろな仕事がかどったことがせめてもの救いのような気がいたします。

町では昨年度当初計画致しました事業をほぼ完了することができました。これも偏に町民各

位のご支援ご協力の賜と深く感謝申し上げます次第であります。

既に新聞テレビ等でご存知のように新しい年は、国も県も開闢以来の財政難に落ち入っております。財源の九十パーセント以上を国県に依存している当町では、この直撃を受けることは必至で曾つてない厳しい年になりそうです。

最少の経費で最大の効果を上げるのが為政者に課せられた責務であることを強く認識し、消費的経費を極力抑えて、これを投資的経費に向け困難な財政事情の中にあっても、事業の後退を招くことのないよう充分配慮

して参りたいと考えております。本年より二期目に入った水田利用再編対策の転作目標も非常に厳しいものとなって来ております。すでに昨年暮、市町村への配分がなされましたが、国、県へ冷害を考慮してくれるよう猛運動を展開して来た結果、当町の配分転作率は九パーセントと県下百十二市町村のうち七番目に低い配分にとどめてもらうことが出来ました。各戸の転作につきましては嘱託員を通じてお願い致しますので何分のご協力をお願い申し上げますと思います。

国鉄北越北線建設は、国鉄再建法のおおりを喰って工事の継続が一時危ぶまれましたが運動の結果継続の目処がついたようであります。国道二五三号線三五三号線のトンネル、架橋、改良の早期完成を国県に向けて運動中です。町道農道の改良舗装を実施し、無雪区間の延長を拡大してゆく考えです。

農集電話の一般電話への切替えは本年十一月を目標に工事が進められております。

当町の基幹産業である農業は、引き続き圃場整備を推進するとともに機械化と適地適作の指導を強化して増収を図り、多角経営としての葉たばこ、養蚕を進

め、特に畜産の振興に力を入れて行きたいと考えております。

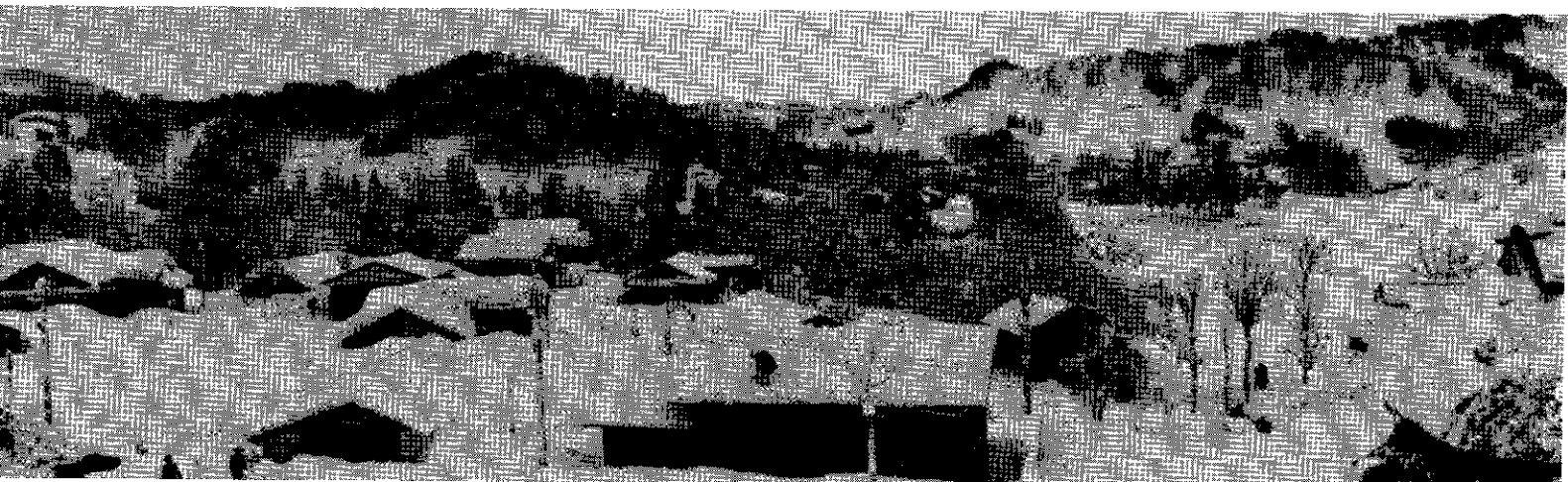
雇用の創出は過疎の歯止めには欠くことの出来ない課題であります。町内には七工場が進出定着しておりますが、悩みの種は従業員の不足にあるようです。一人でも多くの方が町内の工場や事業場に就職されることを強く要望したいと思います。

人材の育成は教育にあることに鑑み義務教育の内容の充実と社会教育の一層の振興を図る所存であります。

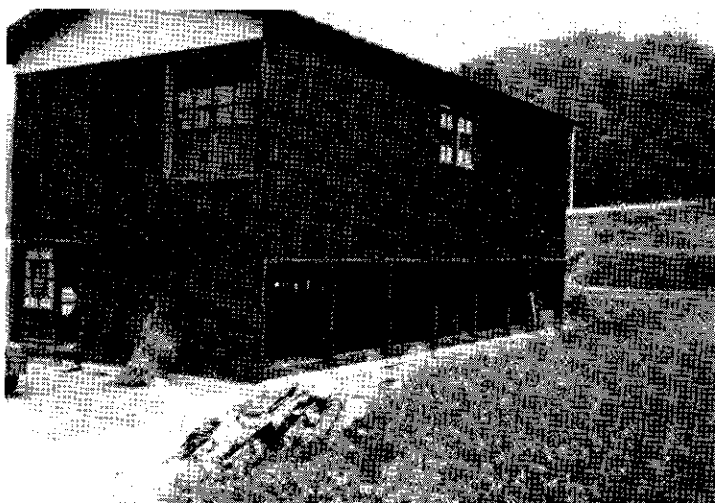
昔から「健康の幸福は如何なる財宝をもつても無い得ない」と言われておりますので各種検診と保健指導を強化して町民の健康管理に努めるとともに体育施設、レクリエーション施設を整備して積極的な体力づくりに資したいと考えております。

このように町政の重要課題が山積みされておりますので尚一層身も心も引き締めて、町政の振展に努力する所存でございます。ご支援の程お願い申し上げます。

終りに町民各位の一層のご健勝とご繁栄を祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。



昨年完成した蒲生・馬場昇さんの畜舎



町単 独立畜舎完成!!

産業シリーズ⑥

和牛一頭飼い農家が減少してゆく中で、和牛の子牛生産により農家の収入増加に期待をかけ、六頭収容の畜舎が完成しました。一昨年は片桐山、柳邦夫さんが、そして昨年は蒲生、馬場昇さんがその人々です。

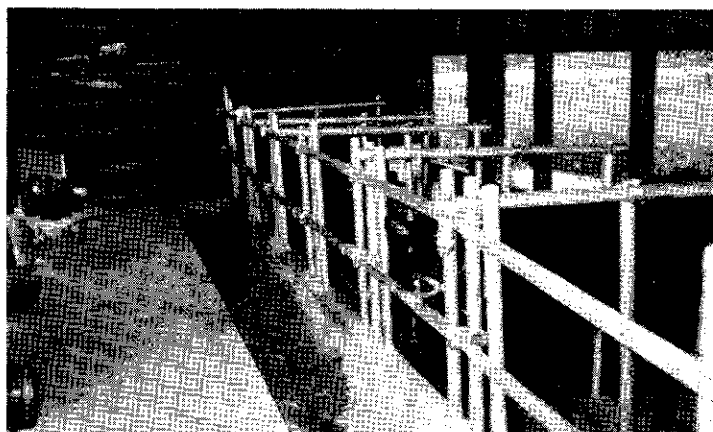
和牛の多頭飼育は必ずしも二〇頭とか三〇頭と云う家畜専門農家だけではなく、自家労力

及び耕作面積等を、十分考慮して無理のない経営を考えることが大切だと思います。

55年度ではこのような町単補助の畜舎が五棟実施されております。

既に本年も計画されておる農家もあります。町も大きな期待をかけ皆さんの申込みを待っています。

6頭の牛が飼育されています



下山 田沢間の“平内橋”完成

平内橋“へいないばし”と呼ばれ、下山・田沢間に架けられた橋で、林道事業にて実施、長さは六〇米、幅四・〇米の橋です。この橋の工事は、昭和五四年に着手、昭和五五年十二月に竣功し二ヶ年の歳月と総工費約八、二〇〇万円を費して出来たもので“平内”昔から山緒ある地名に相応しい橋です。

道路も五六年、五七年で完成の予定であり、田沢・下山間の車の往来は間近です。



筋平の転作促進

研修センターが完成しました

1階には調理実習室、10畳の転作相談室、2階には28畳の研修室があり総面積は119.24㎡で、建築費は1,034万円です。

この転作促進研修センターは、地区の転作促進のための研修・集会を通じ相互理解と親睦を深め、自立農家の育成・生活文化の向上を図るための拠点として設置されたものです。

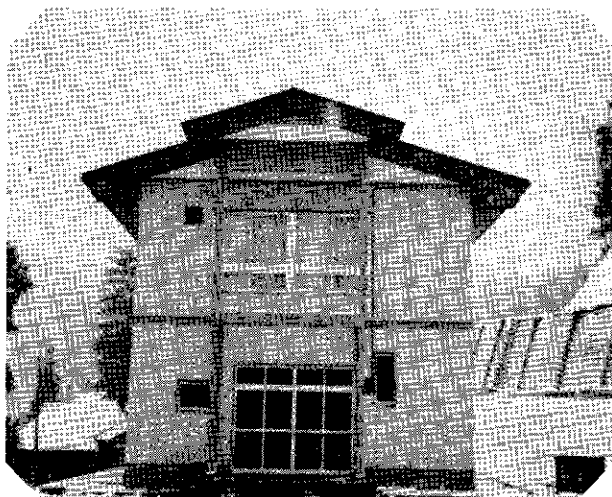
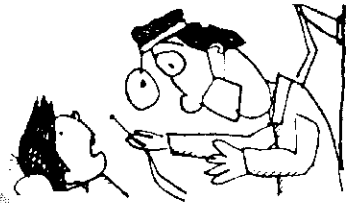


表1 歯科検診結果

年 令	むし歯の割合	一人当りむし歯	一人の最多むし歯
1才半～2才	32.0%	0.92本	8本
2才半～3才	64.5%	2.73本	11本
3才半～4才	81.6%	5.7 本	19本

保健衛生シリーズ⑥

むし歯予防は
まず歯みがきから



＝55年幼児歯科検診結果＝

年々幼児の発育はよくなっています。むし歯はふえる一方です。

五十五年の幼児歯科検診の結果は表1の通りでした。

一年毎にむし歯がドンドン多くなっています。乳歯は全部で20本です。そのうち10本以上もむし歯では、野菜も果物も美味しくたべられません。

三歳児検診で何が好きかときくと、やわらかいものという子が何人もいました。

五十四年の二才児半検診では、むし歯0の子が22人いましたが、五十五年の検診では15人と少くなりました。

十二月十八日に、病院の歯医者さんからむし歯予防の話をして頂きました。

実行が出来一番効果のある方法は、甘いもののたべ方を規律あるものとするのだそうです。つまり甘いものはたべる量、回数、時間を規則正しくし、たべたあとは口の中をきれいにし、とくに夜は口の中の細菌が増える時ですから、ねる前の歯みがきは忘れないこと。

以上を肝に銘じて、今年はずむし歯をつくらぬ努力をしましょう。五十五年の三歳児検診で、むし歯のなかったよい子は下記の通りです。



国民たすけあい共同募金は目標額を上まわりました
歳末たすけあい

ご協力感謝申しあげます

むし歯の
なかつた
子



松代 宮沢 晃
柳 和美
相沢 賢明
植木 たかし
松山 泰子
益美屋
みやざわ
すみたや
ともぜん
おけや
益美屋

鈴木真一 みつかどや
藤田和久 県営住宅
蓬 平 小堺 真 石仏
小堺すみ子 勸念
会 沢 五十嵐裕子 たなか
田 野 倉 齊藤智和 堂之下
田 代 中村 清 宮の脇
寺 田 井上久美子 仙納平
室 野 米持晋子 新宅
峠 牧田一生 下石原

合計

一一五万六千九〇二円

なお募金の使途は。

歳末たすけあい募金分として
四万四千九〇二円は町社会福祉協議会昭和五十五年の予算に組みこまれ、要援護世帯への助成、老人・障害者等入所施設並びに入所者への歳末慰問等に。

国民たすけあい募金分七万二千円は県共同募金会に納入され、うち五〇万五千円は昭和五十六年度に町に還元され社会福祉協議会の予算に組みこまれ、

敬老・ねたきり老人介護・身体障害精神障害者等の更生援助・行事の助成等に。二〇万七千円は県共同募金会の事業として、

児童・老人・精薄者福祉施設及び県単位社会福祉事業団体への配分金等に充てられています。

(共同募金会松代分会)

職域募金

一四万三千五八二円

学校募金

三万七千五三一円

興行募金(高校文化祭バザー)収益金三万一千七百九〇円、農協青壮年部・婦人部・青年会・チャリティバザー収益金五万九千二百〇円

九万一千〇二〇円

生命保険と税金

保険料の

支払人、受取人がだれかで

保険金の

課税関係がかわります

最近では、十世帯のうち九世帯までが生命保険に入っているといわれます。

こうした生命保険の普及に伴い、その内容も万一の場合に大きな保障が受けられる保障型から、満期に掛け金を受け取る貯蓄型までいろいろな種類があります。

そして、保険の種類——契約内容——などによって、保険金を受け取ったときにかかる税金も違ってきます。

生命保険金を受け取ったときにかかる税金について、そのあらましを紹介しましょう。

満期保険金を 受け取ったとき

生命保険の保険料をだれが負担していたかによって、所得税か贈与税がかかります。

① 保険金受取人が保険料を負担していた場合

受け取った保険金から、それまで負担した保険料を控除した残りの額に一時所得として所得税がかかります。ただし、一時所得には五十万円の特例控除があり控除後の二分の一に対して税金がかかることになります。なお、一時所得が五十万円未満の場合は全額控除され、課税の

対象にはなりません。

② 保険金受取人以外の人を保険料を負担していた場合

この場合は、贈与税がかかります。贈与税には六十万円の基礎控除がありますので、満期保険金から六十万円を控除した額に贈与税がかかります。

死亡保険金を 受け取ったとき

死亡保険金の場合も、保険料をだれが負担していたかにより、相続税または贈与税、あるいは所得税がかかります。

① 死亡した人が保険料を負担していたとき（例えば夫が

自分に保険をかけ、夫が死亡し妻が受け取る場合）

保険金受取人に相続税がかかります。ただし、保険金受取人が法定相続人の場合は、相続人一人につき二百五十万円まで非課税となります。

② 保険金受取人が保険料を負担していたとき（例えば夫が妻に保険をかけ、妻が死亡し夫が受け取る場合）

保険金から、負担した保険料を控除した金額に、一時所得として所得税がかかります。一時所得には五十万円の特例控除があり、控除の二分の一に対して

税金がかかります。

③ 死亡した人と保険金受取人以外の人を保険料を負担していた場合（例えば、夫が妻に保険をかけ、妻が死亡し子供が受け取る場合）

受け取った保険金に対して贈与税がかかります。この場合も六十万円の基礎控除があります。

傷害特約付き生命 保険で傷害給付金 を受け取ったとき

傷害給付金を受け取った場合は税金がかかりません。

● 保険金の課税関係の例 ●

満期で保険金を受取ったとき

保険料負担者	被保険者	保険金受取人	課税関係
夫	夫	妻	妻に贈与税
夫	夫	夫	夫に所得税

被保険者が死亡したとき

保険料負担者	被保険者 (死亡者)	保険金受取人	課税関係
夫	夫	妻	妻に相続税
夫	子	妻	妻に贈与税
夫	子	夫	夫に所得税

くわしくは、税務署・税務相談室・役場税務課へおたずね下さい。

国民年金の 保険料は

税金の控除対象に
なります!!

昨年一年間に納めた国民年金保険料は、税金の申告の際、届出しますと、その額が全額所得額から控除され、税金が減額されます。

◎昭和五五年一月から十二月までに納めたつぎの保険料が控除の対象になる金額です。

① 定額保険料だけの入

五五年一月から三月までは一
カ月三、三〇〇円、四月から十
二月までが一カ月三、七七〇円
で、一年間の保険料は四三、八
三〇円。

② 定額保険料十付加保 険料の人

五五年一月から三月までは一
カ月三、七〇〇円、四月から十
二月までが一カ月四、一七〇円
で、一年間の保険料は四八、六
三〇円。

なお、五十五年四月に一年分の保険料を前納された方については細かい計算が必要ですので国民年金係におたずね下さい。

青少年育成町民会議から

新しい年を迎えて

松代町青少年育成町民会議

会長 小堺 又七

明けましてお目出度うございます。年頭に当りまして、先ず町勢の伸長と、全町あげでの「青少年健全育成運動」が実りある活動を展開し、両々相俟って明るい町づくりが大きく進展するよう祈念してやみません。

昨年は郡内のトップをきって「青少年育成町民会議」を発足させることができましたが、他町村に比較して出色ある組織と陣容を示すことができませんでしたのも、町民各位のご理解とご支援の賜と感謝申し上げます。

扱、昭和五十五年年度の事業は、殆んど完了に近いのですが、その一つ一つについては、いろいろな感想をおもち思っていますので、率直なご意見を承り再検討を加えて実効ある運動を進めて参りたいと存じます。「青少年育成地区懇談会」は、この計画の一環として峯方・松代・北山の三地区

にお願ひし、松代高校・松代中学の両校長先生と警察のご協力によって、予定通り実施することができました。これまでは三者がそれぞれ別個の立場で行ってきたものを、同じ町内の青少年をどう育成するかという総合的見地から三者一体となり、地域の方々と胸襟を開いて話しあうことができたという点では、大きな前進だと思ひます。ここで話しあわれた事例には「まさかそんなことが……」と考えられていたことが、生々しい現実の姿として取上げられたという事です。勿論一握りの非行グループの行為だとは思ひますが、放つてはおけない深刻な問題だと思ひます。現に実行され進行しつつある非行に対しては対症療法として厳正な処置をとり、鋭いメスを揮つて萌芽の時点で消滅させるという断乎たる態度をとるべきだと思ひますが、

子ども達と一緒にボランティアの一日

＝松代高校ナチュラリストクラブ＝

昨年の12月11日、松代高校ナチュラリストクラブ会員の皆さん7名が、公民館で開設している幼児期家庭教育学級の運営に参画。レクリエーション等を指導してくれました。会員の皆さんの素晴らしい指導で、子ども達は、風船遊びや、豆とりなどのゲームを楽しんだり、紙しばいに見入ったりして大喜び。お母さん方にも大好評でした。



戸籍の窓口

十二月受付分



御結婚

新保 弘・内山裕美子
(松代・安塚土木分所)

小堺悦夫・山岸恭子
(儀明・東)



御出産

山賀 歩 父己喜夫 母咲代
(長男・松代・山賀モータース)

山本貢弘 父幸隆 母広子
(三男・大伏・田方)

柴田早苗 父茂 母友子
(二女・松代・東北電力)

田中佐知 父健一 母とみ江
(長女・松代・鉄道公団)



お悔み

柳芳太郎 72歳 大伏 仲

柳 ツヨ 77歳 千年 原桶屋

松林ヒメ 91歳 蓬平 松峯

高橋源作 63歳 田沢 入り

池田勇記 68歳 田野倉 浦

なぜ非行が漸増しつつあるかという根本問題から、徹底的な反省をなすべきだと思えます。そのよって来る所は深奥であり多様であって、一朝一夕で解明できる生やさしい問題ではなかうと思えます。然し人間の生誕に遡って考えてみる時、生れ出づる愛し見は、どれもが清純であり、洋々たる将来を約束された、純真無垢の生命であることに間違ひはありません。それが家庭生活を送り、学校に学び、社会人となるにつれて、中には非行に走るものが現れるというのが現実の世の中だと思えます。随って大人の責任は測り知れぬものがあると考えられます。

× × ×

子どもは町の将来を担う我等の後継者であることは勿論ですが、先ず何よりも家庭の宝でなければなりません。すくすくと成長していく子宝は、何物にもかえ難い喜びであり誇りでさえありますが、逆に世間の嫌われ者となった場合、誰よりも大きな打撃をうける者は両親であり家族であります。それほど家庭の責任は重大でありますのに、可愛さだけが先行して溺愛に陥り、我儘放題に育てるのが新しい育児法であるかのような無定見の家庭をまま見かけるのは、実に憂慮すべきことだと思えます。甘えの中で育ち、どんな我儘もおし通してきた結果、自分のことしか考えられず、自己抑制力を失ってしまった子供が、思わぬ事態に遭遇した場合、是非善悪の判断もできずに想像を絶する罪を犯すのが、非行の根底だとききま

× × ×

「あの子もこの子もわが子と同じ。同じ子を持つ父兄が集って、「望ましい子供像」を描き出し、それに到達する具体的内容を一つ一つ検討し、それを個々の子供に定着させるため、お互が手を取りあつて実践運動にまで高めることが実効ある根本的・長期的対策の一つであつて、ほんとうの意味で我が子を愛し、あの子を育てる道ではないかと思

います。

非行に対しては厳然たる処置をとると共に、進んで社会の進展に寄与する積極的な青少年の育成は、まず幼年期から、そして家庭から、という私の年来の持論を率直に申し上げ、町民各位のご批正とご協力を切にお願い申し上げます。



「紙しばい」
お母さん方も
一緒に楽しみました。

「豆ひろいゲーム。かごの中の豆を拾って次の人にリレー。」



ジャンケンして勝つと会員のうしろにあるホウビがもらえる「関所やぶり」ゲーム。



わが家のスケッチ ⑩

秋の一日

滝沢(くらべい) 佐藤ミエ



私の家では、十一月中旬に、お父さんが出稼ぎに出ました。八人家族と一人減っても変わりばえないような家族。でも、誰の心にも大きな穴が開いた様

……。そんなある日曜日、次女が「母ちゃん、山に連れてって、婆ちゃんも行こうか。」「天気もいいし母ちゃん行ってこい。」「わあーい」と、はしゃいでいる声が聞える。父のいない淋しさを、どこかにぶつけたいのでしょう。

二年生の長女が弁当、四歳と二歳のお姫様達もリュックを背負い、目的の地は、十日町方面に行く林道です。遠くに真白に雪化粧した妙高山、目前には大きく黒姫山、豆粒みたに見える家々が、下山・小屋丸方面と、花立山に登りながら長女と話し

たり、歌を歌ったり、三女の足に合せてゆっくり、四十分くらいで林道に着きました。

「わあーい。やった。やった。きれい。」大声で叫び、飛びまわる子供達、私もびっくり、まるでスカイラインみたいです。山々も大きく、八海山が手に取るようです。

陽当りのよい場所で、お昼です。自分で背負って歩いて来たのが嬉しいのか、食べる、食べる。ポテトチップスも山で食べると味が違うようです。自分が山の王様気取りで走りころげまわりながら自然にとけ込み、また、雄大さに感激していました。帰る途中、満足した顔で「今日は楽しかったね。母ちゃん。」子供達と同じ気持ちで帰って来ました。

文化財紹介シリーズ

松茸神社考 その⑦

松茸神社の祭礼

松茸神社の祭礼は春秋二回と行われており、春は「しんがつようか」の云い伝えがあるように、旧暦の四月八日、現在では五月八日に行われ、秋は八月十八日の二回を例祭とします。



親類一同の祝の言葉をうけながら家を出る。これを初登山といった。

道には紅白の布で化粧した乗馬が鞍の一方に五升樽と「おにしめ」のお重を附け、一方にはコタツの矢櫓の中に座布団を敷いて俄か作りの坊やの座を設けて乗せ、リンリンと鈴を鳴らしながら道を越えて萩川を行くのであった。萩川で御禊をして山へ登れば画破風造りの社殿に至る。

板葺表面の扉は、奈良朝時代の金箔塗りと聞くが、今は勿論何の箔もない。只この戸に足を乗せて、ギツと開くと「シチリキ」の音がしたものだ云々。

このように、松之山郷六十六カ村の男の子は、数え年七歳になると「七ツ詣り」と称して必ず松茸神社に参詣しました。この日境内は未明からこれらの参詣者の張る小宴で雑踏し、家に帰れば一族相寄って七ツの子どもの成長を祝う大宴会が持たれました。

この風習は今も伝えられ、幼い子どもの終世の想出として小

さな心の奥深く刻み込まれて来ました。



秋祭り

八月十八日は秋の例大祭。その年の作況もほぼ決まり、稲穂も出揃うこの日、豊作の祈願ならびに春の例祭に都合が悪く参詣できなかった人の七ツ詣りが行われて来ました。

なお大伏部落では裸参りの行事が今に伝えられています。



七ツ詣り

『松代町の歴史を語る』で故市川牧人先生は次のように七ツ詣りを語っています。

「胸がワクワクして眠れぬ坊やが、旧四月八日の朝になると、その部落の屈強なしかも両親の揃っている若者の背に負われて、

ハイ! 県くらしのダイヤルです

新潟県消費生活センター
テレホンサービス2月分予定表
(正午切替)

1日～5日	圧力ナベの選び方と使い方
5日～9日	消費生活相談事例
9日～12日	標準食肉販売店制度について
12日～16日	消費生活相談事例
16日～19日	食品の異物混入について
19日～23日	石油製品の価格動向
23日～26日	消費生活相談事例
26日～28日	簡易コンロの安全な使い方

ダイヤルしましょう
(0252)67-7000

【新郵便料金表】

	現行料金	新料金
封書定形 25gまで	50円→	60円
50gまで	60円→	70円
封書定形外 50gまで	100円→	120円
100gまで	140円→	170円
郵便書簡	50円→	50円
はがき	20円→	40円
通信教育 100gまで	8円→	12円
現金書留 1000円まで	300円→	350円
速達通常 250gまで	150円→	200円
速達小包 2kgまで	250円→	300円



郵便料金は、昭和五十六年一月二〇日から次表のとおり改正となりますのでご注意ください。

1月20日から郵便料金改正

お年玉賞品

引換えは

1月20日から

お年玉つき年賀はがきの抽せんは一月十五日に行われ、当せん番号は全国の郵便局の窓口に掲示するほか、新聞などを通じて報道されています。

お年玉賞品の引換期間は1月20日から七月二〇日までですが引換えは、お近くの郵便局でお早めにお受け取りください。

なお、三等と四等のお年玉賞品は、ご希望により年賀はがきのくじ番号部分を切り取らないで、受領書によってお渡しすることもできることになっていま

五十六年度

入学生

募集

—高田南城高校—

高田南城高校は、定時制と通信制併設の学校です。……昼間あるいは夜間に職場で働きながら、四力年で全日制普通科と同じ教科を学習し卒業するものです。

新潟県史刊行

～ただいま予約受付中～

「立県百年」の記念事業としてかねて編さんを進めてきた「新潟県史」は昨年に続いて、五十六年三月末に四巻が刊行されます。

刊行予定の四冊は、未公開の史料を多数紹介しており、新潟県の歴史を知る上での貴重な資料集です。昨年度刊行の二冊も好評を得て、県内外の皆さんに愛読されています。

△今回刊行巻の内容
原始古代二

近世一 文献編三六〇〇円
上越編四五〇〇円

授業は昼間(九：〇〇～一二：一五)と夜間(一七：三五～二〇：五〇)の二部制で行われ、勤務の都合でどちらに出席してもよいことになっています。

入学願書の受付は、定時制課程が、二月二日～七日正午まで、通信制課程は、二月二日～四月一〇日までです。

ご希望の方は、左記へお問い合わせください。

※上越市南城町三丁目

高田南城高校生徒募集係
☎〇二五五―二三―七六七二

近世二 中越編四五〇〇円
近世四 佐渡編四八〇〇円
(いずれも送料別)

△申込先

〒951新潟市学校町通一番町

県総務部県史編さん室

☎〇二五二―二三―五五一一

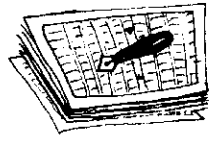
内線三〇二五

△申込方法

ハガキに住所、氏名、購入巻名、冊数、公・私用別、電話番号などを記し、お申込みください。

なお、既刊の近世下越編・明治維新編もまだ在庫があるそうです。

文芸



しぶみ句会

12月11日 於 紅茶居

枯れ枯れて鶏足山の冬木立
小春日や櫓の下石仏

六花

リンゴむき終れど無言老夫婦
農機具を整理し師走の土間とな

悠歩

青立ちのシイナをあさる夕雀
雪水が頼りの田なり雪を待つ

枯水

堀の鴨皆風上を向いており
縁談にこの道幾度ふところ手

淡水

なすことをなして気安や年忘れ
小さくも光りは強し冬の早

茶水

前山は薄化粧して冬日さす
まつ白な頸城連峰冬日和

立石

百姓に雪降り延びて皆土工
門牌にとびつく霰泣くまじや

紅茶

冬山の迫りきたりて八軒家
冬服の襟は真赤な薬割師

静風

段々田幾つも幾つも冬の月
凶作を晴らすべくなく日記書く

公明

冬の田に落つる水音ばかりなり
手伝いを請いて日和の冬構

静舟

薄氷家陰だけが解け残り
足元の薄氷踏みバスを待つ

きく代

年を待つ晴着縫う手に力込め
歳末やチラシ商戦客集め

八千代

湯の宿で心ぬくもる忘年会
この日和とっておきたや年の暮

喜沙

冷害や困い早々出稼ぎに
子等育ち冬に向いて大求む

熊男

秋深し峡の村々霧の中
北嶺に今年はじめて雪化粧

常仙

鉢の枇杷今年も咲きて年の暮
曲り腰伸ばして今日の年忘れ

嘉橘

角巻に背なを丸めて医の窓辺
錫杖の音もかすかに山眠る

金男

赤味濃き池の柳の冬茅かな
黒々と洪海流れて冬野かな

炳史

山壁の日向日陰や寒鴉
杉の秀の逆光の秀の寒入日

竜峰

短歌

冬囲い 池之畑 文痴老

果樹数多腰のし伸しに囲い了う
夢は豊かな秋の実りへ

心して囲えり南天五十九本父祖
より継ぎてつややかな実を

水澄みて小池の鯉も静もれり
春また見んと丸太並べる

自分一人ではない

蒲生 小堺 章光

誰もいない離れ小島に
一人で住んでいるならば

思いのままに 欲するままに
振舞うことも許されよう

しかし共々に手をとる合い
助け合ってゆかねばならぬ

この社会のしくみ
みんなが勝手気儘に行動すれば

どうなるか
時には迷惑、また争い

そして 混乱
だから お互いに

約束ごとを乱すことなく
正しく守りたい

そこにこそ
人をも我をも生かし得る

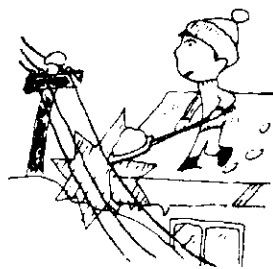
心豊かな世の中が生まれる
せまい中に多勢が住んでいる
日本なのだから

町内卓球大会は 2月22日です

日 時 2月26日、8時30分～
会 場 松代中学校体育館
種 目 団体戦、個人戦
申込み先 卓球協会事務局(役場内)



雪おろしのときは 電話線にご注意を!!



毎年雪おろしの時期になりますと電話線の切断等が多数発生して故障修理に長い時間がかかります。電話が故障になりますと利用される皆様に大変ご迷惑をおかけすることになりますので、雪おろしの際は電話線にご注意をお願いいたします。

電話番号お知らせの訂正
誤 儀明 小堺直一郎 7-2536
正 " " 7-8470

ハンターの皆さんへ

今年も11月15日から狩猟解禁となりましたが、毎年狩猟期間中猟銃による電話ケーブル線の故障が多く発生しております。

「電話ケーブル周辺で発砲したり、ケーブルに向けて発砲しないようお願いいたします。



一 電報
電話局 一